

法19条4項に適合  
下記は構造上安全に支障無し  
CP型枠擁壁 RC擁壁 間知

避難経路の確保  
敷地内には有効幅員1.5m以上の通路を設ける

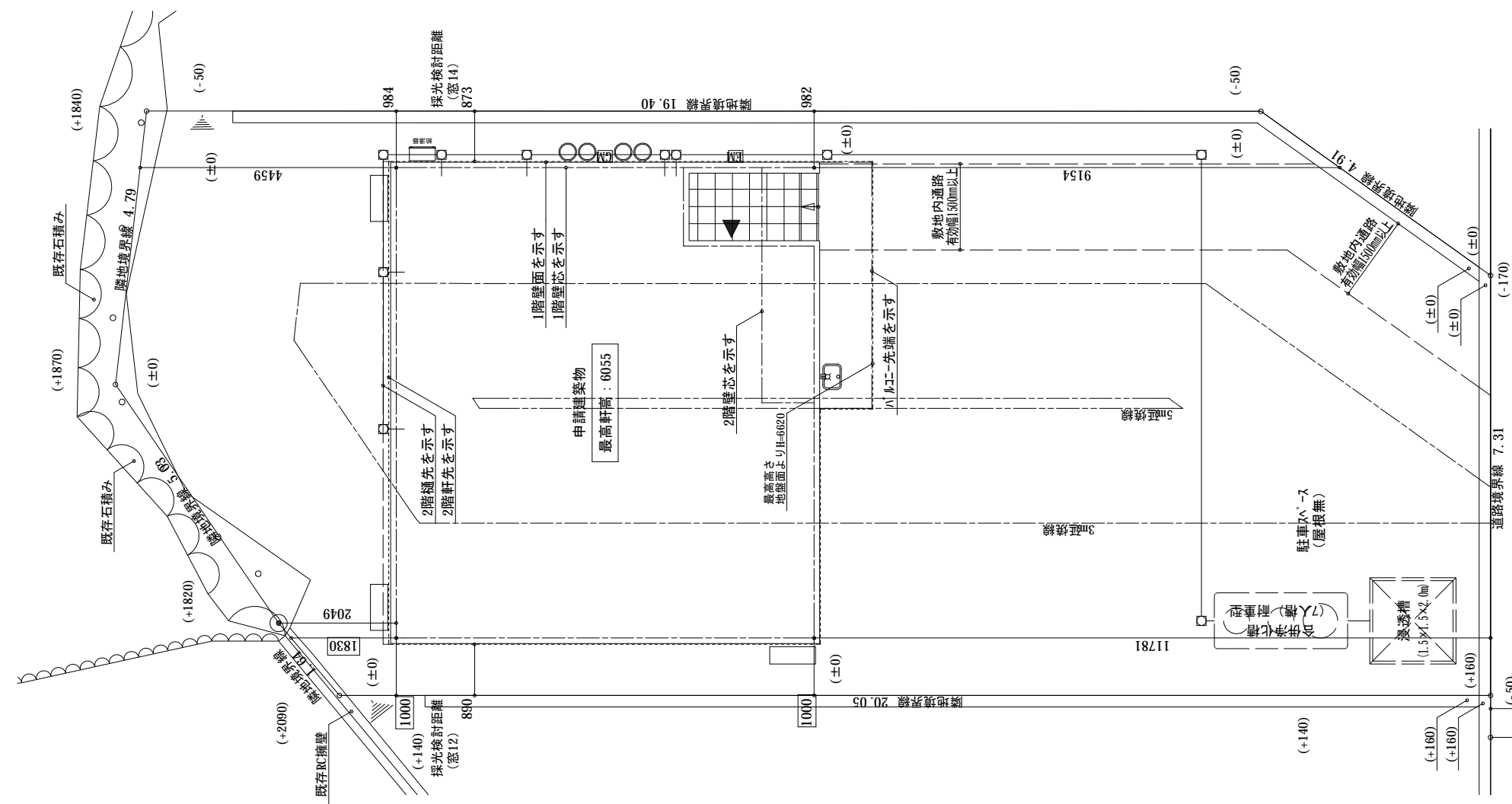
延焼の恐れ範囲  
延焼線3m(1階)  
延焼線5m(2階以上)  
※配置図内に表記の無い場合は敷地全体を対象範囲とする

樹断面寸法表  
汚水最終樹 150φ  
塩ビ製

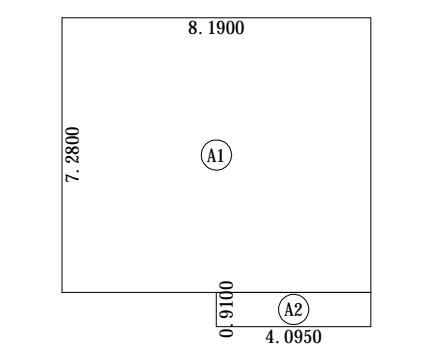
凡例  
000 配置追出し寸法  
1階部分  
2階部分  
主要出入口  
(-000) 高低差

CB  
CB壁の高さ1.2m以下(1.2mを超える時は控え壁を設ける)  
CP型枠擁壁  
RC擁壁  
汚水最終樹  
汚水処理：宅内浸透処理  
雨水最終樹  
立水栓+ガーデンパンプ  
埋込散水栓  
給湯器  
ガスメーター  
電気メーター  
水道メーター

御承認  
特記事項

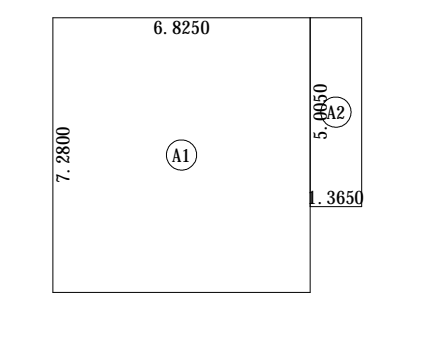


私道  
建築基準法第42条1項5号  
指定年月日 令和2年7月20日  
道路中心線 (-205)  
視況幅員(平行) 6000  
道路境界線 7.31 (-170)  
敷地内通路 有効幅員1.5m以上  
敷地内通路 有効幅員1.5m以上  
駐車スペース(屋根無)



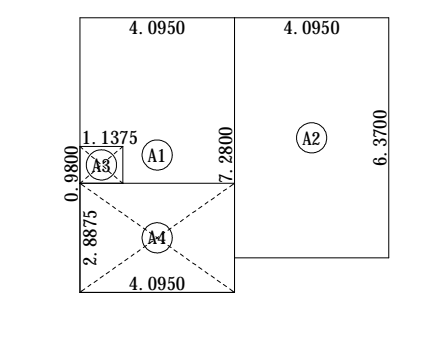
建築面積表		
形状	計算式	面積
A1	矩形 8.1900 × 7.2800	59.623200
A2	矩形 4.0950 × 0.9100	3.726450
面積	計(m <sup>2</sup> )	63.34
	(坪)	19.16

建築面積求積図 S: 1/200



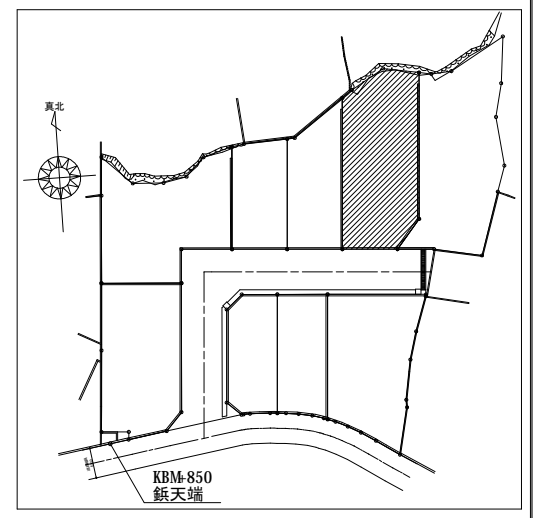
床面積表<1階>		
形状	計算式	面積
A1	矩形 6.8250 × 7.2800	49.686000
A2	矩形 1.3650 × 5.0050	6.831825
面積	計(m <sup>2</sup> )	56.51
	(坪)	17.09

1階 床面積求積図 S: 1/200



床面積表<2階>		
形状	計算式	面積
A1	矩形 4.0950 × 7.2800	29.811600
A2	矩形 4.0950 × 6.3700	26.085150
A3	吹抜け 1.1375 × 0.9800	-1.114750
A4	吹抜け 4.0950 × 2.8875	-11.824312
面積	計(m <sup>2</sup> )	42.95
	(坪)	12.99

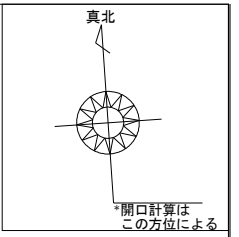
2階 床面積求積図 S: 1/200



トータル面積表		
	面積	㎡(坪)
敷地面積	226.49	(68.51)
建築面積	63.34	(19.16)
床面積 1階	56.51	(17.09)
床面積 2階	42.95	(12.99)
延床面積	99.46	(30.08)
建蔽率	(63.34/226.49) × 100	27.97%
容積率	(99.46/226.49) × 100	43.92%

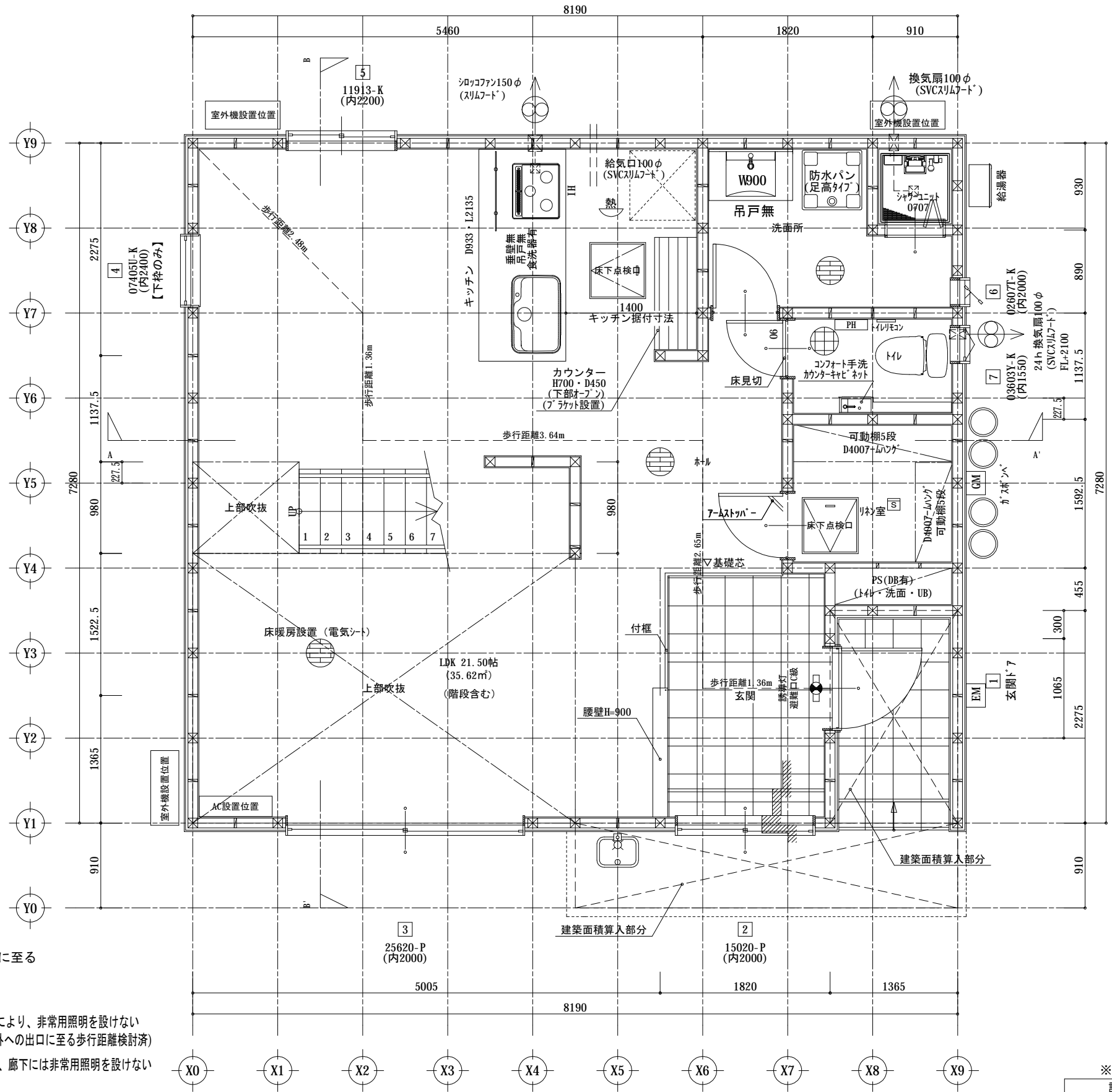
※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 5号棟新築工事	作図年月日	2021/01/18
	吉田	野本		図面名	配置図・各求積図	変更日	
							(株) 東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号



開口計算はこの方位による

1階天井高：2400mm



(※)床暖房施工範囲についての詳細は施工図を確認のこと

■令125条による屋外への出口に至る歩行距離検討済  
11.49m < 30m

- ・各居室は建設省告示第1411号の緩和により、非常用照明を設けない(採光上有効な開口面積(1/20)・屋外への出口に至る歩行距離検討済)
- ・LDKから直接屋外に避難可能な為、廊下には非常用照明を設けない

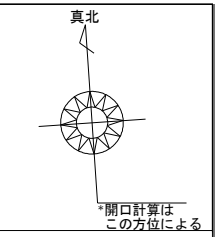
床見切り:設置箇所に図示

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

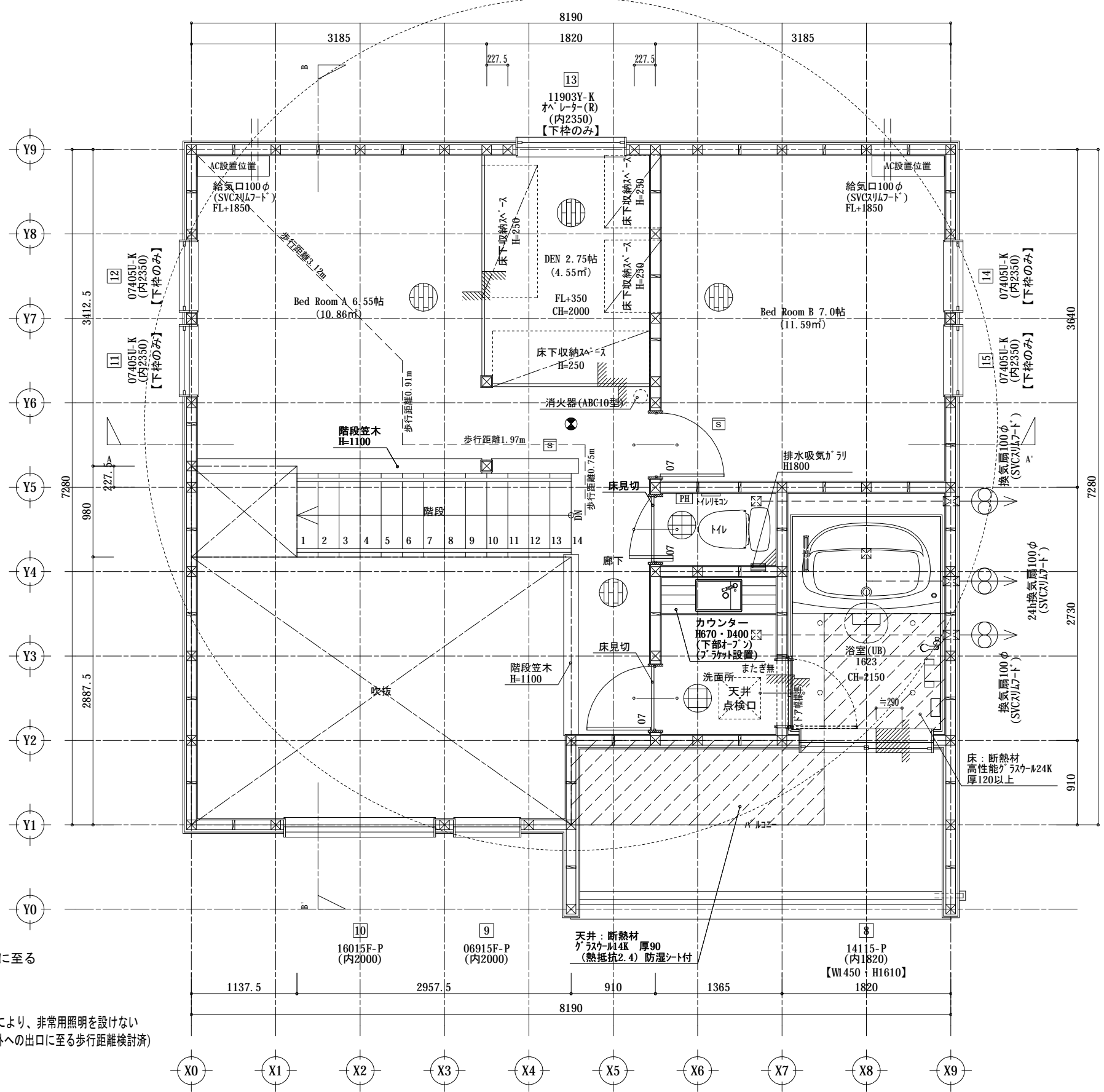
設置消防設備等	非常用照明器具	キッチン排気ダクト
<ul style="list-style-type: none"> <li>■誘導灯</li> <li>■カギ等の防火措置</li> <li>■消火器 (歩行距離20m以内)</li> <li>■特定小規模施設用自動火災報知設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●非常用照明 (床面ルックス以上) (電池内蔵型)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■キッチン排気ダクト</li> <li>■無線式運動型警報機能付感知器</li> </ul>

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 5号棟新築工事	作図年月日	2021/01/18	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	1階平面図 S=1/50	変更日		

工法	在来(面有り)
防火指定	無指定
外壁下地	パーテュルボード 厚9mm
木柱凡例一覧	区: 柱 105×105 梁: 造作柱 105×105 木材の断面を表示する指定寸法は引き立て寸法とする。ただし、造作材および構造用集成材で寸法が記入されているものは、仕上がり寸法とする。 ・土台にK3相当の材を使用する。
性能表示(品確法)	品確法: 高齢者等への配慮 等級: 3 段差解消: 1階および日常生活空間階段手摺の設置/手摺の出幅100mm以下 洗面所: 手摺不地の準備 廊下有効幅: 780mm以上 出入口ラフ開口: 750mm以上 特定居室: 内法面積 9㎡以上
維持管理への配慮	手洗器を設ける場合は排水トラップを設置し給排水接続部の点検可能な商品とする。
長期優良住宅	劣化の軽減対策 長期使用構造等とするための措置 および維持保全の方法の基準 技術解説による。
給湯設備転倒防止	平成24年建設第1447号による 給湯設備満水時質量 設置・壁掛型: 80kg以下
出窓	出窓上端はFL+300以上 出窓500未満 見付面積の1/2以上を要とする
防火・準防火・新防火地域	設置する全ての開口部は大臣認定取得のアルミニウム製防火設備とする (特定ある開口部は除く) ※認定番号は別資料による
開口部のガラスについて	使用するガラスの日射取得率は0.51とする。
建築材料表	【天井・壁・床・住宅設備機器】 特定建材に該当する材はJIS・JAS共にF☆☆☆☆を使用する。 ※本物件で使用する特定建材はF☆☆☆☆であるので、使用面積の制限を受けない。(天井裏等への措置) 【各階床下、各階天井裏、間仕切り壁、外壁、各収納(小部屋収納含む)】 特定建材は全て規制対象外であるF☆☆☆☆を使用する。
機械換気設備(24時間換気システム)	居室毎の機械換気設備は第3種換気(0.5回/h)とする。 排気は常時運転する機械換気設備を浴室及び、浴室と連う階のトイレに設置する。 給気はLDKに設ける給気口(火気使用室と兼ねる)と、各居室に設けるサッシ換気または給気口より取り込む。 換気計画上の換気経路を確保するため、各室を区画している建具にアンダーカット又はガラリを設け、一体とみなす。
浴	パナソニック電工機CUL7200
室	高須産業機BF-231SHA-HT
トイレ	パナソニック電工機 FY-T08PDXSD
火気使用室(LDK): 内装仕上	ビニールクロス貼: 準不燃下地 クロス認定番号 壁・天井: QM-9448、QM-9401 コロシタ15cm: キッチンパネル: 3mm厚P12.5mm (実例による措置) キッチンパネル: MM-2183、MM-9983、MM-0871 換気設備: 建築基準法施行令第20条の3に適合



開口計算はこの方位による  
2階天井高：2350mm



■令125条による屋外への出口に至る歩行距離検討済  
6.75m < 30m

・各居室は建設省告示第1411号の緩和により、非常用照明を設けない  
(採光上有効な開口面積(1/20)・屋外への出口に至る歩行距離検討済)

床見切り：設置箇所に図示

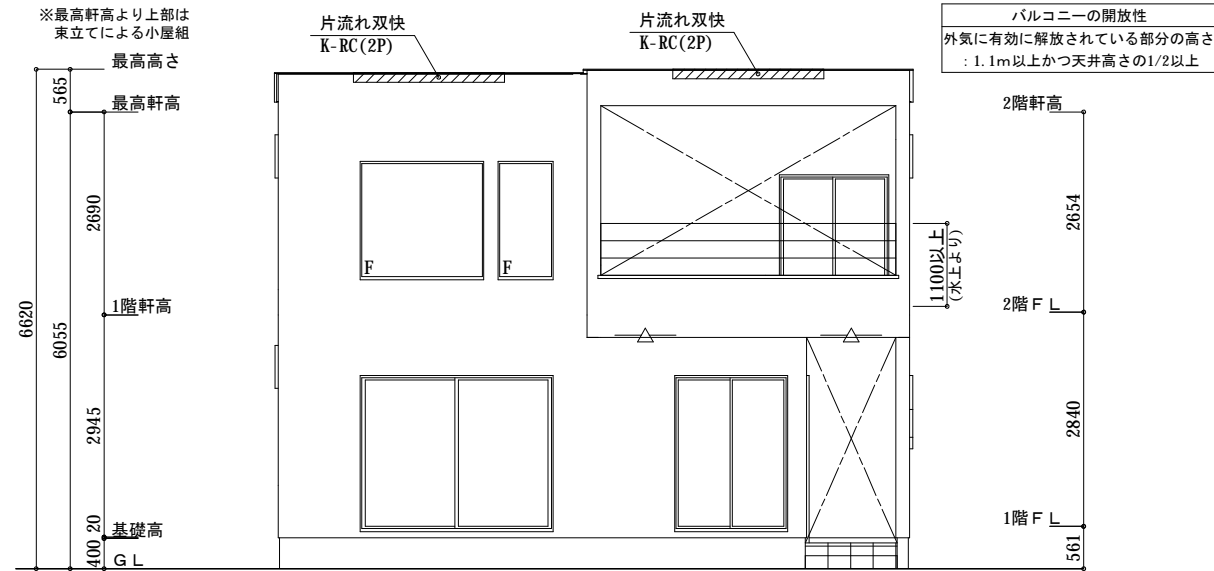
呼び記号構成	
雨戸	呼称寸法 形状名 - ガラス
雨戸・面格子	S: 手動シャッター M: 面格子
形状名	表記無: 引違い
	T: 縦スベリ出し
	Y: 横スベリ出し
	A: 上下(ツグ/ルング)
	F: はめ殺し
	U: 内倒し
	TD: テラスドア
	TP: トップライト
	KD: 勝手口ドア
	KH: 勝手口片引ドア
ガラス	K: 型硝子 P: 透明硝子
内部建具記号構成: 形状+枠寸法(巾 高さ2桁)+仕上	
形状	無: 片開きドア
	片: 片引き戸
	引: 引違い戸
	寄: 片寄せ戸
	引寄: 引き分け戸
	折: 加ベツ折れ戸
	物: 物入れ面開き戸
	片開: 片開きドア
	引片: 引片引き戸
	引引: 引引引き戸
	引寄: 引寄せ戸
	引引寄: 引引寄せ戸
	引折: 引折れ戸
	引物: 引物入れ戸
	引木: 引木製入り付付戸
枠寸法	巾: 枠外呼称寸法 高さ: 枠外呼称寸法 2m以上 表記無
仕上	無: ウッド
	G: 硝子入り
	F: 両面鏡
	T: 片面クロス片面鏡 *特記無き内障子は荒間
天井下がり位置	
AC エアコン想定位置	
※クローゼット内は枕欄・パイプを設置しクロス仕上げとする	
サッシ廻りの枠に関しては仕様書を優先とし、図面と異なる場合があります	
フロア方向を示す(収納内部は特記なき限り) 属する部屋等に準ずる	

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

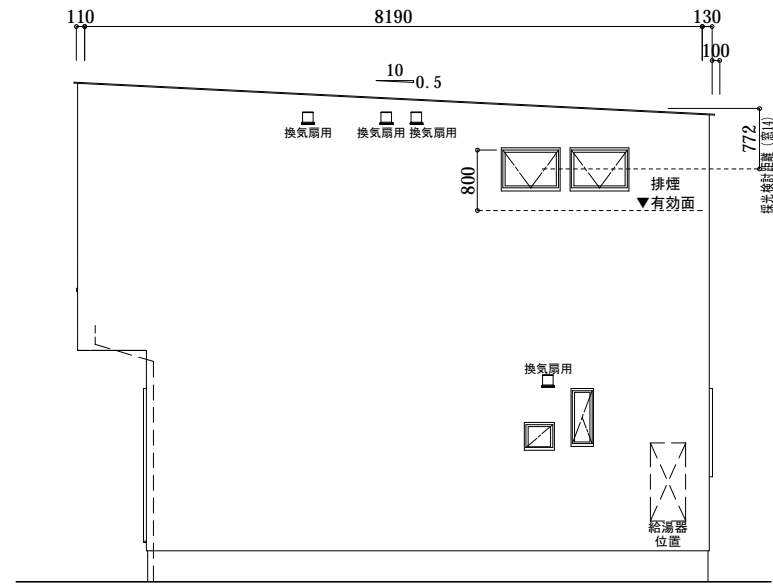
御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 5号棟新築工事	作図年月日	2021/01/13	(株) 東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	2階平面図 S=1/50	変更日		

雪止め金具 2階屋根：全面設置

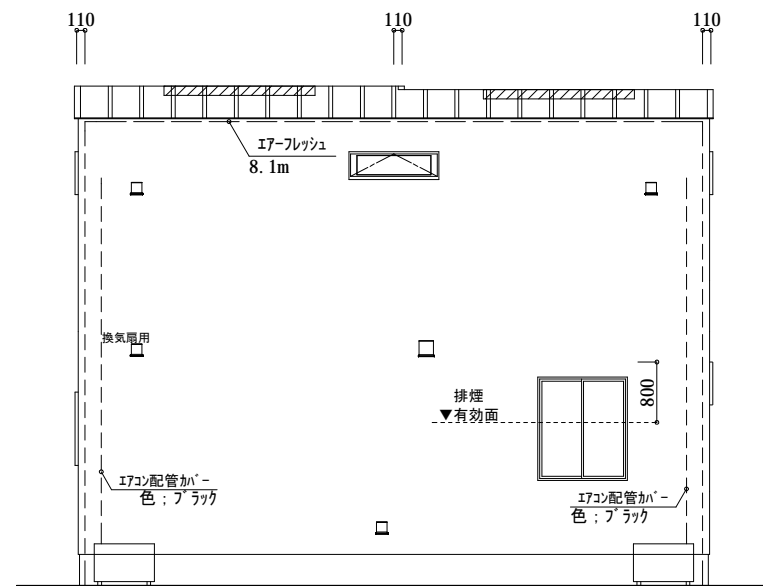
小屋裏換気部材 凡例	
	SL-90
	SL-90(通気用)
	NBGS
	NBGS(通気用)



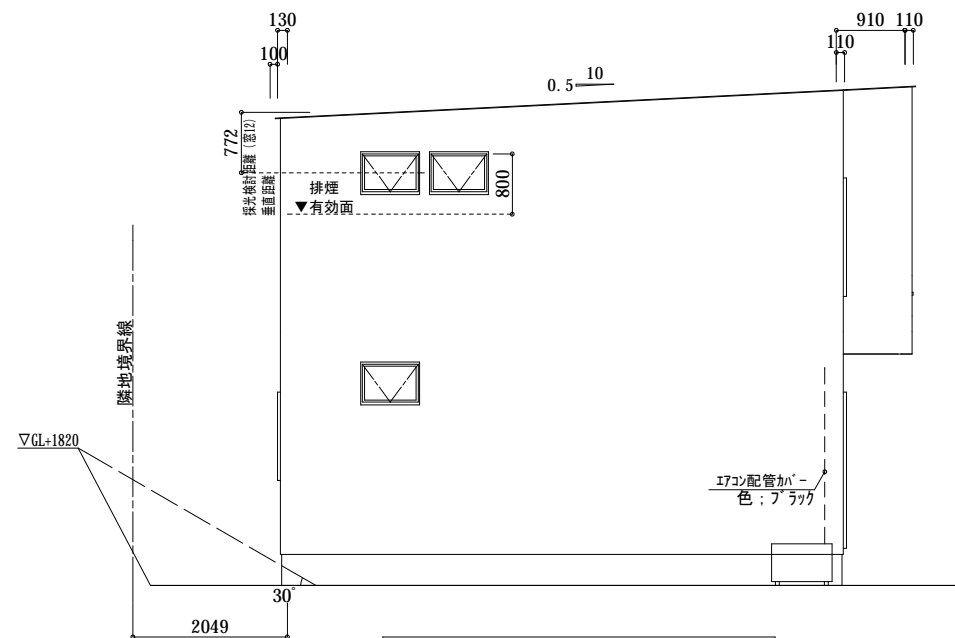
南側 立面図 S: 1/100



東側 立面図 S: 1/100



北側 立面図 S: 1/100



西側 立面図 S: 1/100

外壁	屋根
窯業サイディング12mm以上	ガルバリウム鋼板葺

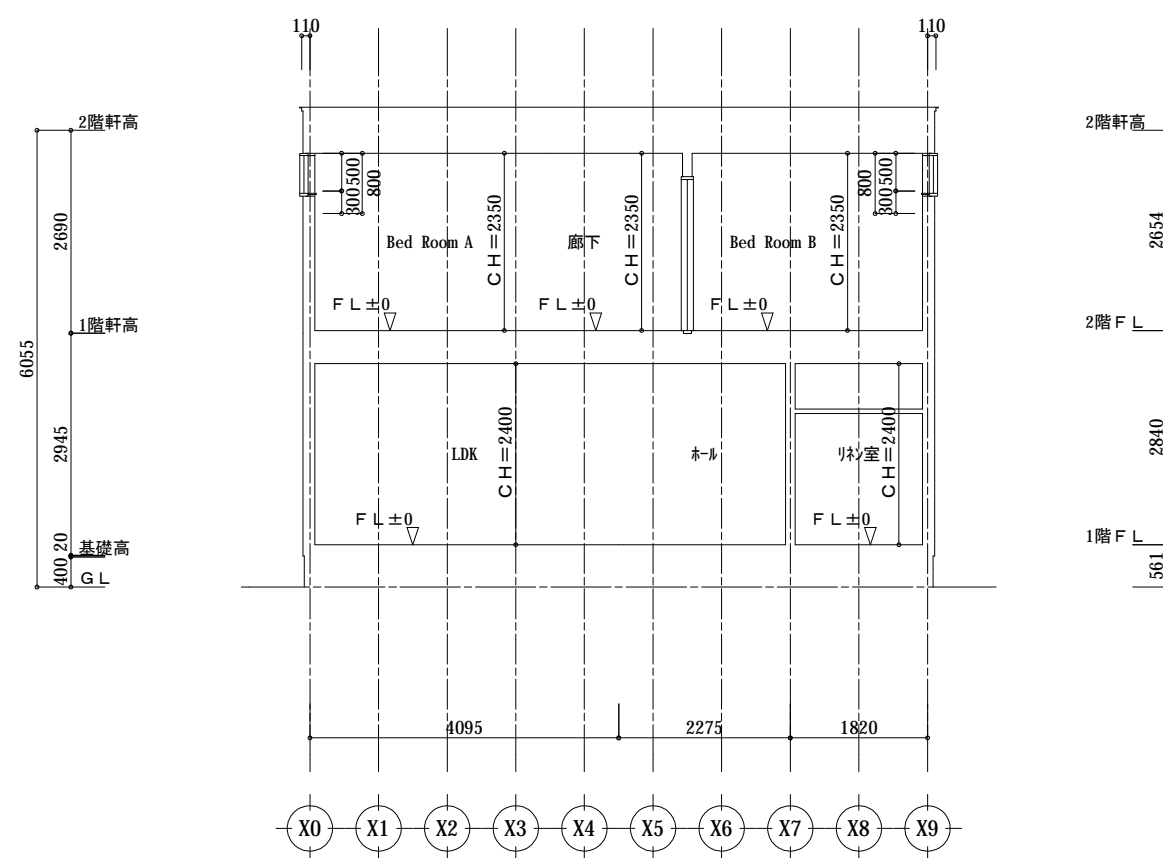
小屋裏換気計算 2階屋根	
必要換気面積: 63.34 / 900 = 0.07037	㎡・・・・A
軒裏換気孔 I7-フレッシュ	有効換気面積 0.00900㎡/m
0.00900 × 8.1 = 0.07290	・・・B
B = 0.07037 > A	8.1 m設置
必要換気面積: 63.34 / 1600 = 0.03958	㎡・・・・A
棟換気孔 片流れ双快K-RC	有効換気面積 0.01200㎡
0.01200 × 4 = 0.04800	・・・B
B = 0.04800 > A	4 P設置

小屋裏換気計算 バルコニー	
軒裏換気孔: SL90(60×909)	有効換気面積: 0.0153㎡
必要換気面積: 7.45 / 250 = 0.02980	㎡・・・・A
0.0153 × 2 = 0.03060	> A
	2ヶ設置

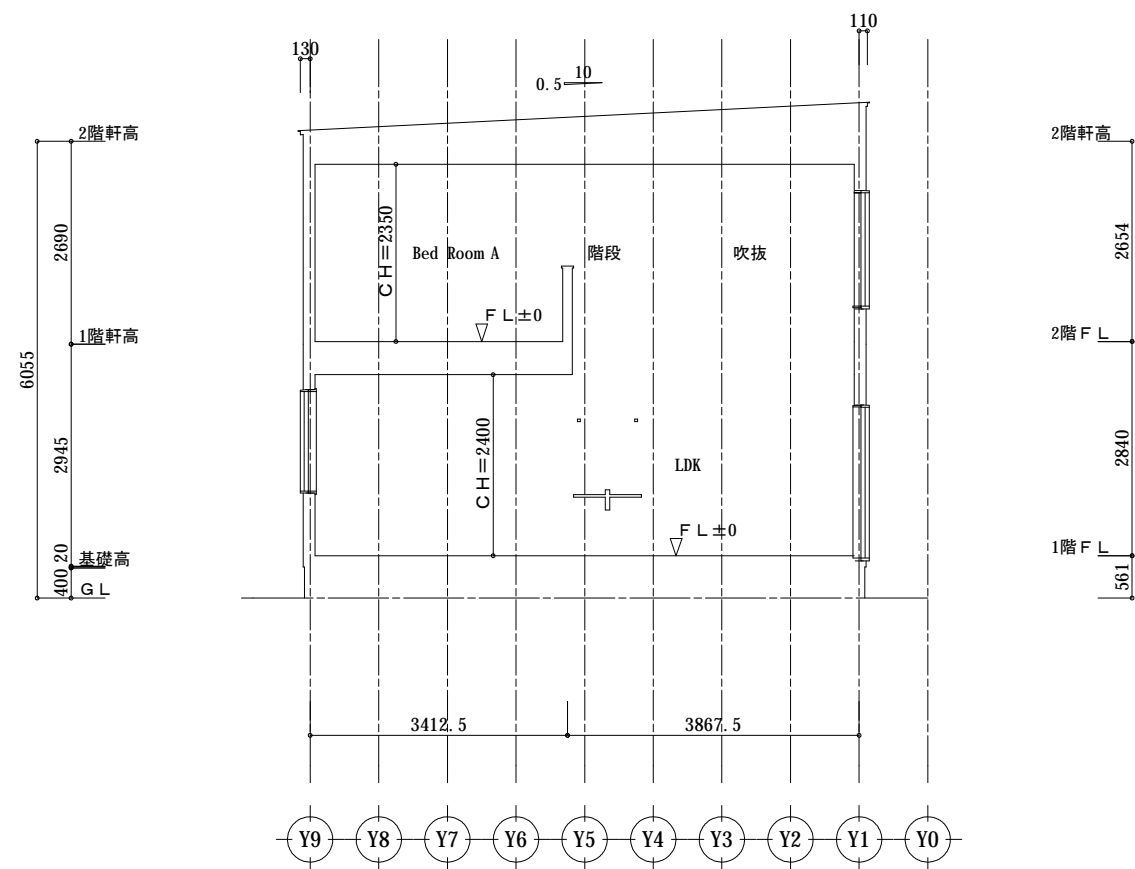
\*道路斜線: 斜線距離より道路斜線制限に適合

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 5号棟新築工事	作図年月日	2021/01/19	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	立面図 S=1/100	変更日		



A - A' 断面図 S: 1/100



B - B' 断面図 S: 1/100

	採光計算	換気計算	排煙計算
LDK 対象床面積 (㎡) 35.62	必要面積: 対象床面積×1/20=1.79...A [3] 窓面積: 2.56×2.00=5.12 遮蔽物: 道路面 採光補正係数: ∴1.0 有効窓面積: 5.12×1.0=5.12 合計有効窓面積 5.12 ≥ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/20=1.79...A [3] 有効窓面積: 2.56×2.00/2=2.56 合計有効窓面積 2.56 ≥ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.72...A [4] 有効窓高さ: 0.80-(2.40-2.40)=0.80 ∴全面有効 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 [5] 有効窓高さ: 0.80-(2.40-2.20)=0.600 有効窓面積: 1.19×0.600/2=0.35 合計有効窓面積 0.72 ≥ A ∴OK
BedRoomA 10.86㎡ + DEN 4.55㎡ 対象床面積 (㎡) 15.41	必要面積: 対象床面積×1/20=0.78...A [12] 窓面積: 0.74×0.50=0.37 遮蔽物: 2階屋根 採光補正係数: 890/772×6-1.4=5.51 ∴3.0 有効窓面積: 0.37×3.0=1.11 合計有効窓面積 1.11 ≥ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/20=0.78...A [11] 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 [12] 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 [13] 有効窓面積: 1.19×0.30×40/45=0.31 有効窓面積 1.05 ≥ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.31...A [12] 有効窓高さ: 0.80-(2.35-2.35)=0.800 ∴全面有効 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 有効窓面積 0.37 ≥ A ∴OK
BedRoomB 対象床面積 (㎡) 11.59	必要面積: 対象床面積×1/20=0.58...A [14] 窓面積: 0.74×0.50=0.37 遮蔽物: 道路面 採光補正係数: 873/772×6-1.4=5.38 ∴3.0 有効窓面積: 0.37×3.0=1.11 合計有効窓面積 1.11 ≥ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/20=0.58...A [14] 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 [15] 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 合計有効窓面積 0.74 ≥ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.24...A [14] 有効窓高さ: 0.80-(2.35-2.35)=0.800 ∴全面有効 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 合計有効窓面積 0.37 ≥ A ∴OK

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 5号棟新築工事	作図年月日	2021/01/13	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	断面図 S=1/100	変更日		